

小学校 低 学年< 1 - (1 3) >

学 年	1年	時 間	体育 「水あそび」	時 期	6月～7月	時 数	6月頃 → 学習開始の10分 7月頃 → 学習開始の5分
目 標	・水の流れがあるときは、ひざより上まである水の中を進むことは難しいことを体感する。 ・水の流れに逆らって歩いたり走ったりすることの難しさを体感する。						
資 料							

展開 1時間の流れ（導入・展開・まとめ）ではなく、「うずまき遊び」部分の流れを以下に記載

	学習活動と内容 主な発問・指示(◇) 予想される児童の反応(・)	指導上の留意点 支援(○) 評価(☆)
導 入	1 水慣れとして、プールの壁面に沿ってみんなが同じ方向に水の中を歩く。 ◇胸に水をかけて、足からゆっくり水に入りましょう。 ◇みんなで周りの壁に沿って時計回りに歩きましょう。	○小プールがあれば小プールで行う。なければ、低い水位で上学年と一緒に入れる機会がよい。 ○性急にならないよう、段階をふんで水の中に入らせる。 ○水をこわがる児童もいると思うので、友達と一緒にや上級生と一緒になど、様子を見て扱う。
展 開	2 「うずまき」あそびをする。 ◇もっとスピードを上げて、歩きましょう。 ・水が重たい。 ・なかなか歩けないなあ。 ◇反対向きに歩きましょう。 ・歩けないよ。 ・流されちゃうよ。 ◇もう一度、時計回りに歩きましょう。 ◇頑張ってもう一度、反対向きに歩きましょう。	○担任や補助教員などが児童の中に等間隔で入って、一緒に活動する。 ○教員が数人入ることで容易にうずまきを作ることができる。 ○反対に流されてしまう児童もいると思われるので、体を支えるなどの支援を行う。 ☆合図で、反対向きに歩こうとしたか。
ま と め	3 水の流れと反対に進もうとしても、なかなか進めないことを体感する。 ◇反対向きに歩くことができましたか。	○津波や河川の増水・洪水の時には、ひざより上まである水の中を自分の思い通りには動けないことや早めの避難が大切であることを知らせる。 ☆水の流れと反対に進もうとしても、なかなか進めないことを体感できたか。

関連する 教科・領域等	
協力団体	